

堤防刈草で作った堆肥を兵庫県立農業高校へ提供しました!

R5.10.3

一姫路河川国道事務所一

姫路河川国道事務所では、河川の維持管理のため、定期的に堤防の除草作業を行っています。これまで焼却処分していた刈草を有用な資源として活用するため、「刈草の堆肥化」を平成26年度より行っています。

刈草堆肥の有効活用として、昨年度の堆肥を県立農業高校へ約15m³を提供しました。

運搬の状況



刈草堆肥



積みこみ状況

兵庫県立農業高校へ

位置図



運搬完了

◆ 使用用途

大根や白菜の野菜栽培、鉢植えで花栽培、ブドウなどの果樹栽培

コメント (兵庫県立農業高校 植木教諭)

最近よく耳にするSDGsの観点からも、植物を無駄にせず刈草を有効利用して行う循環型の農業を実践できるのは、生徒の勉強としてもありがたい。

【堆肥の作成方法】



刈り取り



刈草を集める



水をかけながら混ぜる



自然発酵させてできあがり

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 姫路河川国道事務所 河川管理第一課・小野出張所
〒670-0947 兵庫県姫路市北条1-250 Tel: (079) 282-8211(直)



① ホームページ <https://www.kkr.mlit.go.jp/himeji/index.php>

② X(旧Twitter) https://twitter.com/mlit_himeji



話そうはりま

「話そうはりま」は皆さまと一緒に明日の播磨のまちづくりを考えていくという私たちの姿勢です!